

# YAZAKI

## お客様レポート

### 日本梱包運輸倉庫株式会社

狭山ターミナル営業所 様



#### プロフィール

本 社：東京都中央区明石町6-17  
狭山ターミナル営業所：埼玉県狭山市柏原字森ノ上216-1  
設 立：昭和25年12月7日  
資 本 金：113億円1,661万円  
売 上 高：平成15年3月期 1,166億62百万円  
従 業 員：3,000人（単体）  
事業内容：一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、航空運送代理店  
業、倉庫業、通関業、内外物資の輸出入および販売、貨物荷造  
梱包解装作業、不動産賃貸業、総合リース業、その他  
拠 点 数：事業所 81カ所  
関連会社：国内 23社 海外 8社

# 物流品質向上を目指し、全事業所でデジタルタコグラフ導入

## 日本梱包運輸倉庫(株) 狭山ターミナル営業所

日本梱包運輸倉庫(株)は東京証券取引所1部上場の大手物流企業。昭和28年に開業以来、首都圏を皮切りに全国展開している。輸送、倉庫、梱包を中心に海外8法人を持つ。多様な顧客ニーズに対応する輸送モードと車両ラインアップを持ち、保有車両数は1300両を超えた。業務内容も自動車輸送からモーターシフトを活用したコンテナ輸送まで多岐にわたる。今回の狭山ターミナル営業所でのデジタルタコグラフ導入効果が



ら全国全事業所への導入を進める計画。

デジタルタコグラフ(デジタコ)導入までには、あらゆる角度から様々な車載システム機器を検討、その結果デジタルタコグラフの導入を決定した。デジタコ導入の経緯とその効果を同社の横田靖代表取締役専務(向かって右)と自動車部の柳澤常夫取締役(同左)に聞いてみた。

### ドライバーの意識改革狙い

「まずはデジタルタコグラフ導入の狙いは何ですか?」  
それは「ドライバーの意識改革」だ。デジタコ導入によって運転が変わった。その結果燃費もよくな

り、事故も減少している。  
「では一番の目的は品質向上にあった訳ですね。」

その通り。もちろん燃費も重要だが、これかの競争に勝ち抜くには物流品質が最も重要だ。  
「導入後、ドライバーの運転に変化はありましたか?」

大きな変化があった。ドライバー同志が運転成果を点数で評価されるので、良い意味での技術競争が生まれている。特にベテランドライバーの運転が大きく変わったようだ。2速で引っ張る癖がついていたよだが、すみやかにシフトアップしている。

### デジタコは安全のものさし

「デジタコを「ものさし」にされていると聞いていますが?」  
まさに、デジタコを「安全のものさし」に位置づけている。指導、教育だけでなく安全についての精神論までデジタコの考えを徹底している。エンジン回転の重要性が理解されてきた。

### デジタコ導入の経緯

「ドライバーはデジタコ導入をどのように言っていますか?」

あるドライバーが言っていたが「管理者を助手席に乗せているようなものだ。いつも見られているとの意識が徹底してきた。運転を変えざるを得ない」と言っている。

「デジタコはどのようにして推進されているのですか?」

安全管理部でデジタコの推進をしている。同部や自動車部・情報管理部などで多様な角度から品質コスト、ドライバーの操作性などを検討して、デジタコの導入を決めた経緯がある。

「デジタコは最初に狭山ターミナル営業所で導入された訳ですね。」  
今年4月5日に116台に設置した。現在は全国で570台に導入済みだ。  
「それまではどのような取り組みをされましたか?」  
過去にはエコドライブを推進させた。燃料減少測定装置の付いた

トラックを運転させ、どうすれば燃費を向上させることができるかを全国の事業所で徹底的に訓練した。5%の削減目標を掲げていたが、結果的には、3.9%の削減効果を生み出した。

…デジタコの導入後の燃費削減効果はどうですか？

驚くべきことに、期待を上回る11%の削減効果を出している。1リットルあたり3.05kmから3.39kmへと燃費が向上している。

…先ほどの「安全のものさし」ですが、これは社内でのものですか？

社内はもちろん。荷主対策でもある。従来のアナログタコグラフでは荷主に対して説明が簡単ではなかった。デジタコはデータとして見やすく、どこでどのような運転をしていたか、簡単に示すことができる。

…当然ドライバーの運転技術の向上には効果があると言うことですね。

その通り。ドライバーにも帰ってきてすぐに目で見える形で指導できるので、環境にも車にも優しい運転をすることができるようになる。

## デジタコ

### 導入と管理方法

…管理はどのようにされていますか？

営業所で管理するのはもちろん、本社で一元管理を行っている。導入した全事業所のデータを見ることもできるようになっている。

…導入のとき、ドライバーや組合はどうでしたか？管理されることへの反発はありましたか？

ドライバーも組合も協力してくれている。デジタコ導入の目的を理解し、競争に勝ち抜くには品質向上が重要だと納得してもらったから。デジタコ導入の目的として

- ①安全のものさし（交通事故削減）
- ②経費削減（燃費削減）
- ③環境にやさしく

の3点を掲げ、取り組みを開始している。

…デジタコの燃費削減効果についてはどう評価されていますか？

先ほど説明したようにすでに全国でエコドライブを徹底させていたので燃費の削減効果はそれほど

期待していなかった。1割の燃費削減保証達成は困難だと思っていた。結果として11%燃費削減効果にとっても満足している。同じように、導入している新潟営業所では17%、白根営業所では11%、鈴鹿営業所でも11%の削減効果を記録している。デジタコの導入による燃費削減効果は十分に達成している。

…デジタコの操作性はどうでしょうか？

デジタコの操作性はドライバーから使いやすいと言われている。検討した結果でもデジタコが一番使いやすいと言った。

…デジタコに独自のソフトを組み入れられたとのことですが？

居眠り防止のソフトを組み入れた。長距離運転、長い時間運転することがあるので、開発してもらった。

## デジタコ

### 導入後の効果とは

…ドライバーの方々の運転はデジタコでどのように変わりましたか？

意識と同様、ドライバー同志良

い意味で競争している。会社としてそれに対する制度を設けてはいないが、運転の順位が出るので、負けないように良い得点を目指す競争意識が生まれている。それが、プロ意識として芽生えている。全社で導入後には給与と連動する制度も検討することになるだろう。

…社員のコミュニケーションにも役立っていると聞いていますか？

デジタコの得点を競いながら、どうしたらよい得点が取れるかお互いにコミュニケーションをしている。デジタコの導入の成果をグループで分析したり、効果的にコミュニケーションが行われているようだ。ドライバーは「一匹狼」的な存在のためにコミュニケーションが取りづらくなることが多いが、デジタコという共通のものに対する方法などを話し合うことでコミュニケーションが活発化している。

…つまり、デジタコを導入して一番大きかった効果は何でしょうか？

一番大きいのは運転の指導がすぐその場でできることだ。アナログタコグラフのチャート紙は分析

に時間がかかり、その場で運転を指導することが困難であった。デジタコはその場でデータをもとに褒めたり、安全指導を行うことができる。危険な運転傾向が少しでも顕著になれば、それを指導改善することで、未然の事故防止効果もある。以前は30点台の人がかなりいたが、50点台の人が一部いるだけにまでレベルが上がってきている。スタート時点でも10%だったAランク運転の人が、今では50%以上にまで増えた。

：デジタコは導入によってレベルが向上していると言うことですね。その通り。元々レベルは高いと自負していた。しかし、競争激化の中で、勝ち抜くにはさらに上に引き上げる必要があった。もう一歩レベルを引き上げるにはデジタコが有効だ。



## デジタコ 成功の秘訣

：どのように活用することで有効となるのでしょうか？

デジタコ導入の目的をまず「品質向上」に置くこと。目的をそこに置くことで社員一丸となった取り組みができ、結果的には燃費削減、事故防止、運転技術向上へとつながる。「管理強化」だけが目的ではないこと解ってもらおうことで、社員、組合の協力を得ることが重要。組合や社員が反発すればコストをかけて導入しても成功できない。導入するときには、組合と一緒に取り組むことが必要だ。それから、データを活用して運転指導、安全指導に活用すること、そうすれば燃費削減、事故防止もできる。また、データは荷主に資料として提示することができる、いわば荷主に対する武器にもなる。：「荷主に対する武器」とは？荷主に対して取組んでいると言葉で言っても効果がない。しかし、データ管理しているものを示すこ

とで、いかに品質管理を徹底しているか、その姿勢を示すことができる。荷主の要望に対しても、データをもとに回答することが可能となる。

：デジタコにもデメリットがあると思いませんか？

メリット、デメリットがあるとしても、メリットを先に生かすことが重要だ。会社一丸となった取り組みだから成功したと思う。：今後の計画と抱負を聞かせてください。

デジタコを全社に導入することで、更なるレベルアップを図り競争力を養う。品質向上させることでますます厳しくなる競争に打ち勝って行きたい。

：本日はお忙しいところ、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

日本梱包運輸倉庫(株)狭山ターミナル営業所は完成した自動車の輸送をメインとして行う事業所。当然、ドライバーの運転技術、品質とも極めて高いレベルにあります。このような中でも、デジタコの導入後、物流品質のレベルアップと、

燃費向上に成功できた秘訣は「会社一丸となった取り組み」でした。組合、社員とも話し合って準備し、目的を明確にした上で、取り組みを行うことが重要だと改めて理解できました。デジタコの効果を生み出すには、会社の方針だけでなく、そのデジタコを実際に運用するドライバー、管理者の取り組み姿勢が大事である、それが成果のこつであると感じさせられた今回の取材でした。

(取材・編集 H1 プランニング)

# YAZAKI

## 矢崎総業株式会社

計装本部：〒427-8555 静岡県島田市横井1-7-1 0547 (37) 2601

● 東部計装営業統括部

第一計装部(東京支店) 03 (3298) 3130  
第二計装部(埼玉支店) 048 (721) 5511  
第三計装部(仙台支店) 022 (284) 9113

● 中部計装営業統括部

第一計装部(名古屋支店) 052 (833) 8413  
第二計装部(富山支店) 0764 (41) 6518

● 西部計装営業統括部

第一計装部(大阪支店) 06 (6458) 8091  
第二計装部(広島支店) 082 (923) 2113  
第三計装部(香川支店) 087 (833) 3337  
第四計装部(福岡支店) 092 (411) 4833

● 矢崎総業北海道販売

011 (852) 2913  
※電話はすべてダイヤルインです。